

令和8年5月3日

第80回国民スポーツ大会バドミントン競技栃木県選手選考会
におけるスコアリングシステムについて（お知らせ）

栃木県バドミントン協会から、「本県協会におけるスコアリングシステムの運用について」の通知があり、本県協会主催大会については『3ゲーム×15点制』で行うこととなりました。（令和8年5月2日）

つきましては、「第80回国民スポーツ大会バドミントン競技栃木県選手選考会」についても、下記のとおり『3ゲーム×15点制』で行うこととしますのでお知らせします。

記

1. 該当競技会

- ①第80回国民スポーツ大会バドミントン競技（成年種別）栃木県選手選考会
期日：令和8年5月24日・31日 会場：日産自動車(株)栃木工場体育館
- ②第80回国民スポーツ大会バドミントン競技（少年種別）栃木県選手選考会
期日：令和8年7月2日・3日 会場：日環アリーナ栃木

2. スコアリングシステム

「1ゲーム15点で2ゲーム先取の3ゲームマッチ」

（参照）【代替スコアリングシステム】について《栃木県バドミントン協会》

※ただし、(公財)日本バドミントン協会より競技規則の改訂があるまでの間とする。

栃木県バドミントン協会
大会運営担当：大島正志

【代替スコアリングシステム】について

[1 ゲーム15点で2 ゲーム先取の3 ゲームマッチ]

○スコアリングシステム

- ・ マッチは2 ゲーム先取の3 ゲームで行う。
- ・ ゲームで15点を先取したサイドがそのゲームの勝者となる。
- ・ スコアが14点オールになった場合にはその後最初に2点リードしたサイドがそのゲームでの勝者となる。
- ・ スコアが20点オールになった場合には、21点目を得点したサイドがそのゲームでの勝者となる。

○エンドの交替

- ・ プレーヤーは、次の場合にエンドを替える。
 - ①第1ゲームを終了したとき
 - ②第2ゲームを終了したとき（第3ゲームを行う場合）
 - ③第3ゲームで、どちらかのサイドが最初に8点に達したとき

○インターバル

- ・ すべてのゲーム中に一方のサイドが8点になったとき、60秒を超えないインターバルを認める。
- ・ 第1ゲームと第2ゲームの間、第2ゲームと第3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認める。